

事務事業分析シート（令和3年度）

No1

事務事業コード	05-05-01		戦略プラン	☐ 協働	☐ 業務	☐ 財務	☐ 人事	
事務事業名	地域図書館施設の管理		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	成瀬	
			担当者名	増田、榎本		内線	436	
事務事業を構成する小事業名 及び予算事業コード（3年度）	01-01-01		管理費					
事務事業の種類	☒ 新規事業（ ☐ 3年度 ☐ 2年度）		☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業			
開始年度	昭和 25	（ 1950 ）	年度	根拠	建築基準法等			
終期設定	☐ 有 ☒ 無		（ ） 年度	法令等				
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準		計画区分	☐ 計画 ☒ 非計画				
行政評価 事業体系	分野	V 文化創造都市						
	政策	10 活力ある地域コミュニティの形成						
	施策	03 「読書のまちづくり」の推進						
目的	図書館施設の適切な維持管理により施設の長寿命化を図るとともに、安全面での利用者サービスの充実を図る。							
対象者等	図書館利用者							
内容	区立図書館（4館）とサービスステーション（2カ所）の保守及び維持管理業務 ・南千住図書館：南千住6-63-1／敷地面積2,723.96㎡／延床面積2,686.10㎡（建物合計5,270.69㎡） ・尾久図書館：東尾久8-45-4／敷地面積1,728.54㎡／延床面積2,106.13㎡ ・町屋図書館：町屋5-11-18／都営住宅敷地内／延床面積1,045.44㎡ ・日暮里図書館：東日暮里6-38-4／敷地面積893.92㎡／延床面積1,369.66㎡ ・汐入図書サービスステーション：南千住8-12-5-109・113・114／延床面積124.07㎡ ・冠新道図書サービスステーション：西日暮里6-25-14／延床面積181.44㎡							
経過	・昭和37年 3月 荒川図書館開館、昭和46年 9月尾久図書館開館、昭和48年 4月旧南千住図書館開館、昭和51年10月 町屋図書館開館、昭和54年 6月日暮里図書館開館 ・平成 4年 7月 全館で日曜開館・月曜休館実施 ・平成10年 5月 現南千住図書館開館。南千住図書館で祝日開館実施 ・平成17年 4月 全館で祝日開館実施。南千住図書館の土曜開館時間を19時半まで延長 ・平成19年 9月 汐入サービスステーションを開設（平成22年12月児童拡張、平成25年10月配架拡充） ・平成21年11月 冠新道サービスステーションを開設 ・平成25年 4月 地域館に夜間警備員を配置、翌3月 地域館に防犯カメラを設置 ・平成28年12月 荒川図書館廃止 ・平成29年10月～平成30年4月 日暮里図書館大規模改修 ・令和 3年 2月 尾久図書館が宮前公園内に移転し開館							
必要性	図書館全体に係る保守・維持管理業務であり、図書館サービスを提供するうえで不可欠である。							
実施方法	（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 専門知識の有する事業者保守点検、維持管理業務等を委託し実施している。							
指 標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			30年度	元年度	2年度	3年度 見込み	目標値 (8年度)	
	①							
	②							
③								
事務事業の分類			分類についての説明・意見等					
3年度	4年度							
継続	継続	地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。						

予算・決算の内訳								
令和元年度（決算）			令和2年度（決算）			令和3年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
需用費	電気・ガス・水道等	19,742	需用費	電気・ガス・水道等	16,950	需用費	電気・ガス・水道等	26,009
役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	3,235	需用費	消耗品等	50	需用費	消毒用品消耗品等	1,683
委託料	各館設備保守業務委託	32,574	役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	3,594	役務費	電話料・地域館受水槽清掃等	4,489
使用料等	S S 賃借・その他の賃借料等	13,468	委託料	各館設備保守業務委託	40,272	委託料	各館設備保守業務委託	58,617
			使用料等	S S 賃借・その他の賃借料等	13,522	使用料等	S S 賃借・その他の賃借料等	13,567

備考	行政費用のうち、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託料に40,272千円や光熱水費16,950千円となっている。行政収入のうち、その他の主なものは、自動販売機設置に伴う光熱水費受入160千円、汐入SS家賃の社会福祉協議会負担分1,281千円となっている。
問題点・課題	・緊急事態宣言等を踏まえ一時休止していたサービスを再開するにあたり、感染症予防対策を徹底するとともに、利用者が安心して図書館サービスを享受できる環境を維持して運営を行っていく必要がある。

問題点・課題の改善策										
	令和2年度に取り組む 具体的な改善内容			令和2年度に実施した 改善内容および評価			令和3年度以降に取り組む 具体的な改善内容			
①	機械設備等の保守点検の結果に応じて適切な対応を行い、施設の維持管理を行っていく。			エレベーターや空調設備等の保守点検を実施し、安全に施設を利用いただけるよう適切に管理した。			定期的に機器設備の保守点検等を実施し、安心してサービスを利用できる環境を維持管理していく。			
②	利用者が安心して施設を利用できるよう、感染予防策を講じた施設運営を行っていく。			感染症予防対策として、閲覧席の間引きや、手指消毒用アルコールの設置、学習席等の間仕切設置や設備の消毒等を実施した。			各種イベントを再開するにあたり、引き続き感染症予防対策を徹底した図書館サービスを提供する。			
③										
他 区 の 実 況	（実施 22 区			未実施 0 区			不明 0 区）			
	全区で実施									
議 会 （ 要 旨 ） 質 問 状 況	平成29年度予特	町屋図書館の今後の建替え予定について								
	平成29年度9月	日暮里図書館の大規模改修の内容について								
	令和 2年度9月	今後の図書館改修について								
	令和 2年度9月	図書館の適正配置について								
	文教・子育て支援委員会	新たな尾久図書館の運営方針について								

事務事業分析シート（令和3年度）

No1

事務事業コード	05-05-02		戦略プラン	☐ 協働	☒ 業務	☐ 財務	☐ 人事	
事務事業名	特色ある地域図書館の推進		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	成瀬	
			担当者名	石原		内線	436	
事務事業を構成する小事業名 及び予算事業コード（3年度）	01-02-02		図書館資料費					
	01-02-03		読書活動推進事業費					
事務事業の種類	☒ 新規事業（ ☐ 3年度 ☐ 2年度）		☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業			
開始年度	平成 29	（ 2017 ）	年度	根拠	荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方、荒川区立図書館資料収集要綱			
終期設定	☒ 有 ☐ 無	令和 7	（ 2025 ）	年度	法令等			
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☐ 区独自基準		計画区分	☐ 計画		☒ 非計画		
行政評価 事業体系	分野	V 文化創造都市						
	政策	10 活力ある地域コミュニティの形成						
	施策	03 「読書のまちづくり」の推進						
目的	館ごとに地域の特色を踏まえ、読書の楽しみを味わうことと併せ、生涯学習の支援と生活に役立つ図書館を目指すとともに、地域交流の輪をさらに広げる拠点となることを目的とする。							
対象者等	図書館利用者							
内容	【特色ある蔵書】 ・荒川区立図書館資料収集要綱及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方に基づき、生涯にわたる読書活動を推進するため、地域特性や多様化・高度化するニーズを的確に把握し、積極的に資料を収集し情報を提供する。 【新たな事業展開】 ・発信とアウトリーチ：出張おはなし会等の開催、街なか図書館の整備等 ・心地よい居場所づくり：多様な閲覧席の整備、子どもから高齢者までの居場所づくり等 ・区民参加の促進：図書館ボランティアの育成、専門家によるイベントやワークショップの実施等 【各館の特色】 ・南千住：奥の細道コーナー、ふるさと文化館との連携事業 ・尾久：公園内立地を生かした事業展開 ・町屋：ぬりえ美術館や保育園・中学校との連携事業 ・日暮里：吉村昭ギャラリー							
経過	・平成29年4月 地域図書館課設置 ・平成30年5月 「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を発表 ・平成30年6月 「あらかわ街なか図書館」設置開始 ・平成30年10月 「読書を愛するまち・あらかわ」の取組がプラチナ大賞・次世代育成賞を受賞 ・令和元年7月 日暮里駅東口に図書返却ポスト設置 ・令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館 ・尾久図書館は、移転作業のため令和2年10月1日から閉館、令和3年2月20日に新館開館							
必要性	読書を愛するまち・あらかわをさらに展開していくために必要な事業である。							
実施方法	（ 1直営 ） （ 直営の場合 ☒ 常勤職員 ☒ 会計年度任用職員 ）							
指 標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			30年度	元年度	2年度	3年度 見込み	目標値 (8年度)	
	① 入館者数	935, 673	911, 057	565, 418	796, 000	1, 013, 200	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）	
	② おはなし会・おたのしみ会の参加者数	4, 094	3, 580	838	1, 350	6, 000	地域図書館のおはなし会参加者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）	
③ 個人登録者数	65, 365	49, 766	46, 846	52, 000	91, 000	地域図書館の個人登録者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）		
事務事業の分類			分類についての説明・意見等					
3年度		4年度						
重点的に推進		重点的に推進		地域に根ざした、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。				

[illegible]

(単位：千円)												
行政コスト計算書	勘定科目			元年度	2年度	差額	勘定科目			元年度	2年度	差額
	行政費用	給与と関係費	37,728	25,448	▲ 12,280	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	60,090	59,755	▲ 335		国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	207	0	▲ 207		使用料及び手数料	0	0	0		
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0		
		賞与・退職給与と引当金繰入額	21,174	1,551	▲ 19,623		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 119,199	▲ 86,754	32,445		
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0		
		行政費用合計(b)	119,199	86,754	▲ 32,445		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 119,199	▲ 86,754	32,445		
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 119,199	▲ 86,754	32,445					

備考	行政費用において、物件費の主なものは図書館資料で58,780千円である。令和2年度はイベント休止に伴い講師謝礼等の支払いが無かったため、補助費が減少した。
----	---

問題点・課題	・図書専門員のスキルを活かした事業展開・情報発信に取組み、地域図書館の魅力をさらに発揮する。 ・新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、利用者が安心して参加できる環境を確保しながらイベントを実施するとともに、区民の知的好奇心を満たす新鮮で魅力ある書架構成を行い、地域に根ざした特色ある図書館を運営する。 ・街なか図書館について民間施設を中心に更なる拡充を図り、地域と図書館が一丸となった読書のまちづくりを推進していく必要がある。
--------	--

問題点・課題の改善策

	令和2年度に取り組む 具体的な改善内容	令和2年度に実施した 改善内容および評価	令和3年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	研修に参加し、職員の企画力、広報力を向上させ、利用者のニーズに沿った事業を展開する。	コロナ禍においてeラーニングを受講し、各担当において業務改善に取り組み、感染予防対策を講じながらイベントに取り組んだ。	区民のニーズに応えるべく、職員の能力向上の為に研修等を実施していく。
②	地域図書館の魅力を高める取り組みを引き続き実施し、地域に根ざし、かつ地域の区民に愛される図書館づくりをしていく。	南千住図書館とふるさと文化館との共催で16ミリフィルム映写会を実施した。また、尾久図書館では認知症カフェ等を実施した。	感染症予防対策を図りつつ各図書館ごとにイベント等を計画し地域に根ざした図書館づくりを進めていく。
③	引き続き街なか図書館を民間施設へ拡充し、本が身近にあるまちづくりを進めていく。	民間施設を中心に街なか図書館の設置が進み、令和2年度については11箇所を新たに開設した。	街なか図書館の更なる拡充を図り、読書のまちづくりを推進していく。

他 区 の 実 施 状 況	（実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区）							
	全館直営で実施しているのは荒川区のみ							

況 (要旨)	平成30年度予特	駅前図書返却ポストの進捗状況について
	平成30年度予特	読書を愛するまち・あらかわの条例化について
	令和 2年度9月	読書を愛するまち・あらかわの条例化について
	令和 2年度2月	文教・子育て委員会 荒川区子ども読書活動推進計画（第四次）の素案について
	令和 2年度予特	図書館員おすすめ本のPOP展示について

事務事業分析シート（令和3年度）

No1

事務事業コード	05-05-03		戦略プラン	☐ 協働	☒ 業務	☐ 財務	☐ 人事
事務事業名	図書館施設の改修		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	成瀬
			担当者名	増田、榎本		内線	436
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（3年度）	01-03-01		営繕費（一般分）				
	01-03-02		営繕費（施設改修分）				
事務事業の種類	☒ 新規事業（ ☐ 3年度 ☐ 2年度）		☐ 建設事業		☒ それ以外の継続事業		
開始年度	昭和 37	（ 1962 ）	年度	根拠	荒川区公共建築物中長期改修実施計画		
終期設定	☐ 有 ☒ 無	（ ）	年度	法令等	荒川区公共施設等総合管理計画		
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準		計画区分	☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価事業体系	分野	V 文化創造都市					
	政策	10 活力ある地域コミュニティの形成					
	施策	03 「読書のまちづくり」の推進					
目的	図書館施設の適切な修繕、改修を行い、施設の長寿命化を図ると共に、安全面での利用者サービスの向上を図る。						
対象者等	図書館利用者						
内容	・ 設備更新や大規模改修については利用者の利便性及び老朽化の程度、緊急性等を勘案し、施設の機能・性能の保全に努めながら計画的に実施する。 ・ 小破修繕については不具合の状況に合わせ、必要な修繕を各館ごとに実施している。						
経過	主な図書館施設の施設改修工事 【平成30年度】 ・ 南千住図書館 受変電設備改修工事 5,459,400円 【令和元年度】 ・ 南千住図書館 非常用照明改修工事 2,278,320円 ・ 町屋図書館 照明器具入替修繕 4,063,532円 【令和2年度】 ・ 南千住図書館 空調機自動制御コントローラ更新 42,020,000円 【令和3年度】（予定） ・ 南千住図書館 空調設備熱源設備修繕 16,135,680円 ・ 南千住図書館 防火設備・自動火災報知設備改修 30,427,100円						
必要性	建物の老朽化が進む中で、施設を維持するためには不可欠な経費である。						
実施方法	（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 工事は営繕課に執行委任するが、小規模修繕については所管課で対応する。						
指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		30年度	元年度	2年度	3年度見込み	目標値(8年度)	
	①						
	②						
	③						
事務事業の分類		分類についての説明・意見等					
3年度		4年度					
推進		推進		区の長期改修及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方を踏まえ魅力ある図書館を実現するため推進とする。			

予算・決算の内訳								
令和元年度（決算）			令和2年度（決算）			令和3年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
家屋等修繕費	照明器具入替修繕（町屋）	4,064	家屋等修繕費	各館家屋修繕費	4,033	家屋等修繕費	各館家屋修繕費	6,041
工事請負費	非常用照明改修（南千住）	2,278	家屋等修繕費	空調機自動制御コントローラ更新（南千住）	42,020	家屋等修繕費	熱源設備他修繕（南千住）	16,136
						委託料	工業用水道切替工事（南千住）	5,160
						工事請負費	消防・防火設備改修（南千住）	30,428

備考	行政費用のうち維持補修費の主な内訳は、南千住図書館における空調機自動制御機器更新費用42,020千円、各図書館における家屋修繕費用4,033千円となっている。
問題点・課題	・南千住図書館では令和3年度に熱源設備の交換と消防・防火設備の改修を予定している。改修工事を実施する上で、部材の保管場所や、改修日時等利用者サービスに影響しない範囲で工事を実施していく必要がある。 ・町屋図書館は老朽化が進んでいるが、東京都から行政財産の使用許可を受けている施設であり、東京都の都営住宅の建替えの動向を注視する必要がある。 ・施設の長寿命化を図るため、効率的かつ効果的に補修や改修を行い、安全性を確保していく必要がある。

問題点・課題の改善策									
	令和2年度に取り組む 具体的な改善内容			令和2年度に実施した 改善内容および評価			令和3年度以降に取り組む 具体的な改善内容		
①	施設の管理に必要な点検を実施し、点検結果報告書等にもとづき計画的に実施する。			設備の保守点検を実施し、適宜補修等実施した。			点検結果を活用して設備の現状を確認し、優先度の高いものから効果的に施設の補修等を実施する。		
②	南千住図書館・ふるさと文化館において老朽化が著しく進んだ機器の改修及び更新の検討を行う。			南千住図書館・ふるさと文化館では、空調機自動制御機器更新を実施した。			消防・防火設備の改修の実施にあたり、騒音防止や機材の保管場所等利用者への安全に配慮して改修を実施する。		
③									
他 区 の 実 況	(実施	22	区	未実施	0	区	不明	0	区)
議 会 要 旨 状	平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 平成29年度9月 日暮里図書館の大規模改修の内容について 今後の図書館改修について								

事務事業分析シート（令和3年度）

No1

事務事業コード	05-05-04		戦略プラン	☐ 協働	☒ 業務	☐ 財務	☐ 人事	
事務事業名	新尾久図書館の整備		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	成瀬	
			担当者名	塚原、原山		内線	436	
事務事業を構成する小事業名 及び予算事業コード（3年度）		01-01-01	新尾久図書館整備事業					
事務事業の種類		☒ 新規事業（ ☐ 3年度 ☒ 2年度） ☒ 建設事業 ☐ それ以外の継続事業						
開始年度		平成 28（2016）年度	根拠					
終期設定		☒ 有 ☐ 無 令和 2（2020）年度	法令等					
実施基準		☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準		計画区分	☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価 事業体系	分野	V 文化創造都市						
	政策	10 活力ある地域コミュニティの形成						
	施策	03 「読書のまちづくり」の推進						
目的	旧尾久図書館は開設から40年以上経過し、老朽化が著しかったため、宮前公園内に新たに整備した。整備に当たっては、地域の図書館としての魅力がさらに高まるよう、従来のハード面、ソフト面のサービスに加え今後の図書館に必要な機能を兼ね備えた施設になるよう検討し、地域の区民や、宮前公園の利用者に親しまれ、地域のシンボリックな施設となるようにする。							
対象者等	図書館利用者							
内容	【尾久図書館の運営方針】 図書館に求められる、学ぶ、集う（居場所）、楽しむの機能を具現化し、乳幼児から高齢者までの全世代が、それぞれの居場所となる”ひろば”を各フロアにゾーニングし、区民が心豊かで実りある人生を送ることのできる場や機会を提供していく。 (1) 身近なところにある誰もが行きやすい図書館 (2) 館内の各”ひろば”での読書活動や学びの促進 (3) 調べもの支援（レファレンスサービス）の利用促進 (4) 障がい者の利用促進 (5) 俳句のまちあらかわの振興 (6) 地域交流の場 (7) 地域内施設との連携							
経過	・平成28年度 基本設計 測量、地盤調査 ・平成29年度 実施設計 ・平成30年度 実施設計・建設工事着手 ・令和元年度 建設工事 ・令和2年度 建設工事、外構工事、開館							
必要性	地域の文化活動・情報発信・交流の拠点として、地域に根ざした図書館サービスの更なる充実のため必要な事業である。							
実施方法	(3委託) (直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員)							
指標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			30年度	元年度	2年度	3年度 見込み	目標値 (8年度)	
	①							
	②							
③								
事務事業の分類			分類についての説明・意見等					
3年度	4年度							
休止・完了		休止・完了	尾久図書館は、地域のシンボリックな建物となるよう宮前公園内に令和2年度中に整備を完了し、令和3年2月20日に開館した。開館日は2,500人を超える来場者が訪れ、大盛況となった。					

（単位：千円）

予算・決算額等の推移			27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
予算額			-	40,250	15,956	577,301	235,020	829,857	—
決算額（3年度は見込み）			-	37,624	15,826	556,929	233,852	807,659	—
実績の推移	事項名（3年度は見込み）		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
	入館者数（人）	尾久	157,499	166,483	141,480	135,161	124,245	56,123	240,000
	総個人貸出点数（点）	尾久	273,046	256,878	234,213	221,258	199,534	89,554	360,000
予算・決算の内訳									
令和元年度（決算）			令和2年度（決算）			令和3年度（予算）			
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	
報償費	アドバイザー謝礼等	39	旅費	工場検査旅費	30				
旅費	工場検査旅費	75	需用費	図書購入費等	12,940				
需用費	図書購入費等	15,245	役務費	電話移設費等	571				
委託料	図書装備委託	2,941	委託料	図書装備委託等	58,272				
工事請負費	建設工事	215,552	工事請負費	建設・外構工事	690,462				
			備品購入費	図書館用備品一式	45,384				

(単位：千円)												
行政コスト計算書	勘定科目			元年度	2年度	差額	勘定科目			元年度	2年度	差額
	行政費用	給与と関係費	11,523	9,424	▲ 2,099	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	18,261	81,354	63,093		国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	39	0	▲ 39		使用料及び手数料	0	0	0		
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0		
		賞与・退職給与と引当金繰入額	6,467	574	▲ 5,893		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 56,442	▲ 116,643	▲ 60,201		
		その他行政費用	20,152	25,291	5,139		金融収支差額(d)	0	0	0		
	行政費用合計(b)	56,442	116,643	60,201	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 56,442	▲ 116,643	▲ 60,201				
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 56,442	▲ 116,643	▲ 60,201					

備考	行政費用のうち物件費の主なものは、図書及び消耗品等購入費用12,940千円、備品購入費40,752千円等となっている。その他の行政費用は、外構工事のうち植樹等に係る工事請負費である。
----	---

問題点	・現在整備を進めている宮前公園と図書館が一体的となり、公園内という立地を最大限生かした事業を関係各課、関係団体等と連携しながら検討を進めていく必要がある。 ・公園と図書館が繋がり、人と人が繋がり、活力が溢れだす地域の文化振興拠点として地域に根ざした図書館を目指していく必要がある。
-----	---

問題点・課題の改善策

	令和2年度に取り組む 具体的な改善内容	令和2年度に実施した 改善内容および評価	令和3年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	具体的機能 館内サインや掲示物等を含め、来館者にとってわかりやすい図書館づくりを進める。	館内のサインは利用者にとって視認性が高まるように位置や大きさ、形状等を工夫して設置した。	
②	事業展開 開館の周知を強化し、地域の活性化につながるような事業を検討する。	開館PRポスターやのぼり旗の掲出、都電の中吊り広告を実施した。また、認知症カフェ等関係各課や団体と連携した事業を展開した。	
③	運営体制やサービス 開館に向けて、図書館利用の具体的なルール等を定め、各種マニュアル等の整備を行う。	図書館利用案内のほか、館内のマナーブック等を作成し、新しい図書館に関するサービスの周知を図った。	

他 区 の 実 施 状 況	（実施 0 区		未実施 22 区		不明 0 区）	

況議 (会 要質)	平成29年度4月 令和元年度予特 令和2年度9月	文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について	宮前公園内新尾久図書館の基本設計について
-----------------	--------------------------------	--	----------------------